

教えてネ 地域の話題

地域の交流の場 なんぴあ別館誕生！

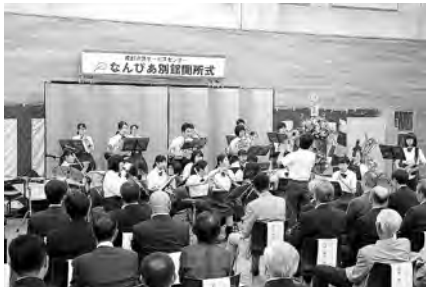
夏 の日差しが降り注ぐ中、南部地域の新たな住民自治の拠点施設として、牛島地区の南部公民館跡地に、南部市民サービスタワー「なんぴあ」別館がオープンしました。7月24日には開所式を行い、地域のかたがたをはじめ、多くの関係者が出席し、完成をお祝いしました。別館は、生涯学習機能や地域活動支援、災害時の避難所としての



正面入口前でのテープカット



牛島小学校児童による合唱と城南中学校吹奏楽部による演奏でオープンを祝い！



防災拠点となる複合施設です。建物は2階建てで、多目的ホール、音楽室、和室、洋室、調理室などを完備。利用申込は、利用日の前月1日から、秋田市公共施設案内・予約システム、電話のほか、直接窓口でも受け付けますので、ぜひご利用ください。

なお、住民票などの交付、国保・市税・福祉などの窓口業務は行っていない。御野場の南部市民サービスタワーなど、最寄りの窓口をご利用ください。

◆問い合わせ

なんぴあ別館(代表番号)

☎(853)5735

施設利用窓口

☎(853)5727

大盛況！ 地元愛たっぷり 岩見三内の夜店

今 年も、趣向を凝らした夏まつりが、各地域でにぎやかに開催されました。

河辺岩見三内地区では、7月28日、「第8回 岩見三内の夜店」が、河辺岩見温泉交流センター駐車場で行われ、たくさんの人でにぎわいました。特にステージは内容盛りだくさん！岩見三内中学校吹奏楽部の演奏に始まり、読売新聞特別編集委員の橋本五郎さんのあいさつ、鐵砲(てつぱう)竿燈会による竿燈演技、民謡ライブなど、お客さんを飽きさせない演出に会場は大盛り上がりでした。

「地域のお祭りがなくなってしまうのが寂しくて、子どもたちが何か楽しめるイベントを、と考えたのが始まりです」と教えてくれた実行委員長の戸井田和明さん。「以前、地元で夏の風物詩だった夜店の雰囲気再現しよう」と、イベント名も「まつり」ではなく「夜店」にしました。これからも、実行委員のメンバーや地域のみなさんと一緒に、岩見三内といえは「夜店」といわれるようなイベントとして定着させたいです」と、地元愛たっぷり話してくれました。



拍手喝采を浴びた竿燈演技



岩見三内中生徒の演奏



踊りも多彩に



ズラリ！出店もたくさん



河辺といえは「へそ踊り、！」



今年初の試みとなった打上花火でファイナーレ



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 大正寺おけさまつり、今年の開催日は8月何日？

Q2 身を守るとつさの行動「シェイク●●●訓練」。●に入る字は？

* 答えは広報あきた8月3日号・17日号の記事中から探してね♪

応募方法(抽選は1人1件です)

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、8月28日(火)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(888)5472 Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

* 採用された際、氏名の掲載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

7月20日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

Q1 = 『華ひらく〜』 Q2 = 7月24日

当選者 ▶ あさがお(河辺)、安藤キミ子(牛島)、かすみ草(下北手)、河田正喜(飯島)、佐藤碧南(新屋)、佐藤 洋(広面)、鈴木一(四ツ小屋)、晴ばあば(広面)、三浦真紀子(飯島)、やつと(手形山)

* 応募総数149件で全員正解でした！



担当から

生まれ育った地元の祭り取材しました。おとなたちは一杯飲みながら、子どもたちは少しテンション高めで走り回ってと、今も昔も変わらない風景でした。

そして、おとなたちが子どもたちの顔や名前を覚えていて、声をかけ合う姿をあちらこちらで見かけたのが、何よりホッとさせられました。子どもたちを地域で育てる雰囲気は、これからも変わってほしくないなと思った夏の夕暮れです(のぶ)

ちょっと一息
読者の伝言板



● 甚大な被害を受けた西日本の豪雨災害。酷暑の中での復旧作業は本当に大変そうです。他人事と思わず、いざという時の備えを家族と話し合いました(ケロケロ 56歳・外旭川)

● 主婦の私にも勉強したいことができて、学生時代以来、数十年ぶりに図書館を利用しました。予想以上に居心地がよいく、今後も行ってみようと思

ました(ミニー 31歳・牛島)

● 千秋公園の秋田犬ふれあい処で、神奈川県在住のアメリカ人男性が秋田犬とふれあい、大興奮で喜んでる姿にうれしくなりました。これから、大館の秋田犬を泊まりがけで見にくとのことでした。多くの観光客が秋田犬とふれあい、楽しんで欲しいです

(かれん 50代・広面)

● (広報あきたに載っていた)「赤ちゃんのえき」がもっと増えるとうれしいです。赤ちゃんを外出する時、授乳室があるか、おむつ交換台があるか、気軽に休憩できる所があるかななどを確認しています。これらがな

い場合は外出をあきらめることもあります。子どもを産むまで、赤ちゃん連れの外出がこんなに大変だとは知りませんでした(かわ 32歳・広面)

● 子どもの頃、夕食後、歩いて20分ほどの田んぼにホタル狩りによって来た。そして、虫かごに採ってきたホタルを蚊帳の中に放して遊んだ。先日、四ツ小屋の田んぼにホタルを探しに行ったら数匹確認できたけど、可憐な光を久しぶりに見ることができてうれしくなった

(花火好き 52歳・中通)



大正寺おけさまつり

日時 8月19日(日)16:00~20:30

会場 雄和新波商店街(総踊り会場) JA秋田なまはげ大正寺販売所駐車場

“北前船”の交流の中で伝えられ、地域に根付き、継承されてきた民謡文化を、ぜひ会場でご覧ください。

◆内容 大正寺おけさ総踊り(16:00~)、芸能文化の祭典(17:30~)、雄物川を彩る花火(19:30~)

問い合わせ 実行委員会の加藤さん ☎090-8781-7403